



先遣隊活動報告

16. 1. 31

陸自先遣隊

報告項目

- 1 全般
- 2 現地の治安状況等
- 3 人員、装備の状況
- 4 明日の活動予定

全 般

◎ サマーワ主力

- ・ キッタ市評議会表敬
キッタ市評議会を表敬し、現地情勢等を確認するとともに、自衛隊の人道復興支援活動についての協力を要請。市評議会関係者より、歓迎の旨が述べられるとともに、陸自に対する協力表明及び現地の復興支援ニーズが明らかにされた。
- ・ 測量及び役務業者監督・指導
現地において役務業者と作業の進捗状況について確認するとともに、今後の作業指示を行った。取付道路の表土はぎについては、ほぼ終了しロードローラによる整地が実施された。明日については業者は犠牲祭で休みであり、今後、表土はぎ終了後砂利の搬入を実施予定。測量については、2日から実施予定のオランダ軍による壕掘のため測量を実施
- ・ 県社会福祉局との調整
犠牲祭に寄贈予定の羊の配分について調整を実施。特定のところに偏らないよう公平な配分に留意し多くの人に喜ばれるよう調整を実施
- ・ CIMICとの調整
外務省の草の根無償援助に関連した緊急医薬品のリストアップとその準備

全 般

◎ クウェート分遣班

- ・ 先発隊受入調整
 - － 現地業者調整: サマーワでの役務工事について調整
 - － 先発隊に必要なクウェートでの車両借り上げ調整については、明日も引き続き実施
 - － 現地調達: 先発隊に必要な物品の調達
- ・ CFLCCでの射撃訓練に関する手続きの実施
- ◎ バクダットLO
 - ・ バクダットの治安情勢
昨日から本日にかけて、CJTF-7地域に対しAK-47による射撃、近傍に迫撃砲による攻撃あり。直接の脅威はないが銃声等が聞こえる状況下で活動中
 - ・ コンテナ調整
CJTF-7内コンテナの内装業者が現れず、担当者を交代させる
 - ・ 情報収集
サマーワ周辺の治安情勢について情報収集。また、ハッジの状況についても引き続き実施
- ◎ バスラLO
 - ・ クウェート分遣班に対する英軍の教育課題調整
 - ・ MJLC(連合統合兵站センター)にて先発隊の移動調整
役務車両に自衛隊の警護がないことにつき問題提起される
 - ・ TOA(Transform of Authority)作成、署名に関する調整

秘区分なし。ただし下線部のみSECRET
(将来の企図に関する情報であるため。)

現地の状況等

報告項目	報告内容
前軍による	[Redacted]

注意

現地の状況等

報告項目	報告内容
派遣先国・派遣先地域の状況	<ul style="list-style-type: none">○ キッダ市評議会訪問・ 日時:1月31日0900~1000・ 参加者:業務支援隊長、[Redacted]・ 相手側:キッダ市評議会メンバー・ 概要1 陸自イラク派遣部隊の任務と先遣隊の現況を説明。特に現在は部隊の展開、宿営地の建設等、人道復興支援の準備中であることを強調2 キッダ市評議会側から、ルメイサ市の浄水場から遠く、タッピング等によって計画量の15%しか給水されておらず、水質も飲用に適さない等、給水ニーズについて概要説明。3 これに対し、自衛隊側からは、自衛隊の能力の限界とともに、外務省による復興支援もあわせて実施することを説明し、具体的なデータの公的な要領による提出及び現状の視察による正確な情報の収集が必要であることを説明。先方の理解を得た。4 このため、2月中にFact Finding Tourを計画するとともに、CPA、県水道局等による週間ミーティングに参加するよう要請5 治安については、キッダ市評議会側が安全を確保するため、心配しないよう要望

現地状況等



報告項目	報告内容
派遣先国・派遣先地域の状況	<p>○ [redacted]との再会合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時・場所: 1月31日1100~1120、於 CPAムサンナ ・ 参加者: 隊長、[redacted]の弟 ・ 経緯: 先方から2日前に会合を申し入れてきたため、対応 ・ 内容 <ol style="list-style-type: none"> 1 [redacted]側からは、挨拶と必要なものがないか確認に来たとのこと。 2 また、あわせて土地の借用に問題がないか確認するとともに、他に土地を用意するがこれを使うかどうか問いかけがあった。 3 当方からは、土地の借用には問題なく、他の土地も当面使う予定がないことを説明し、先方は納得。 4 先方から、週1回のペースで会合を持ちたい旨要望があったが、まず電話するよう要望し、先方は納得。 5 ちなみに、先方から[redacted]からの電話をいただきたい旨要望があったが、帰隊後伝えると会合の直後に[redacted]からの電話を受けたとのこと。

現地気象情報

報告内容

日の出 : 0617
 日の入り: 1751
 天 候: 晴れ
 気 温: 最高17℃ 最低6℃

人員現況

区 分		人員	事故人員	現在員	事故の内訳・備考
業務 支援 隊	隊本部	8	0	8	
	クウェート分遣班	3	0	3	
	連絡班	5	0	5	
	計	16	0	16	
陸幕 展開 支援 班	調整組	8	0	8	
	移動支援組	2	0	2	
	設営組	10	0	10	
	計	20	0	20	
合 計		36	0	36	

装備の現況

区 分		装備品の状況
支 援 群	群本部	/
	本部管理中隊	
	衛生隊	
	施設隊	
	給水隊	
	警備中隊	
業務 支援 隊	隊本部	武器・装具等異状なし
	クウェート分遣班	
	連絡班	
警務派遣隊		
陸幕展開支援班		武器・装具等異状なし

明日の活動予定

サマーワ本隊		
測量組	地方自治体等調整組	CPA調整組
0600:起床 0750:朝礼		
0800:宿営地発 測量 測量については、明日は 休み 1700:測量終了	0830:宿営地発 0900:CPA/CIMIC調整 1200:県知事との懇談 (陸軍大隊長同席) 1400:HILAL評議会訪問 (陸軍大隊長同行)	0830:宿営地発 0900:CPA/CIMIC調整 1200:宿営地着
(共通) 1900~1930:日々ミーティング・終礼 1930~2000:オランダ軍との調整 2000:外務省との調整		
人員:9名 車両:3両	人員:7名 車両:2両	人員:4名 車両:2両

明日の活動予定

クウェート分遣班	バクダットLO	バスラLO
<ul style="list-style-type: none"> 先発隊の受け入れ要領再検討 海自調整支援に関する調整 現地業者調整(契約書) 現地調達(先発の受入に必要なもの) CFLCCでの訓練担当者会議出席 	コンテナハウス内装作業指導・監督 [REDACTED]での情報収集	<ul style="list-style-type: none"> 統合ヘリコプタ部隊との調整 MJLC(連合統合兵站センター)との調整

先遣隊長の行期

○本日(30日)

- 0900~1000:キッダ市評議会訪問
- 1100~1130:地元有力者との懇談(於:CPA)
- 1300~1350:CPA・CIMIC調整(於:CPA)
- 1400~1500:県社会福祉局調整
- 1530~1630:宿営地工事確認
- 1900~2000:先遣隊ミーティング
- 2000~2100:外務省とのミーティング

○明日(31日)

- 0900~1115:CPA・CIMIC調整
- 1200~1330:県知事との懇談(蘭軍大隊長同席)
- 1400~1530:HILAL評議会訪問(蘭軍大隊長同行)